

【マイクロ水力発電機の研究開発】

実験装置の製作を開始しました

中間試験の最終日となった令和4年9月30日（金）の午後、マイクロ水力発電機の開発に向けた実験装置の製作を開始しました。やや遅れ気味のスケジュールとなっていることから、中間試験直後でしたが、生徒は13時に集合して、17時まで作業を頑張りました。

実験装置は、機械・ロボット科の流体実験で使用している渦巻ポンプの性能試験装置を期間限定で改修し、そのラインの一部にマイクロ水力発電機の実験装置を組み込むことにしています。今日の作業では、流量計の設置までが終了しました。近日中に発電機を設置し、データの採取を開始する予定です。



改修前の渦巻ポンプの性能試験装置



改修の様子



<マイクロ水力発電機の研究について>

マイクロ水力発電機の研究は第一稀元素化学工業株式会社様が地域貢献の目的で、今年度から当校に依頼をしていただいた研究で、第一稀元素化学工業株式会社様の研究助成制度と技術支援により、機械・ロボット科と建築・電気科の3年生が課題研究等で取り組んでいます。

また、高度な研究手法を学ぶために、広島工業大学様と当校の間で研究委託契約を締結し、広島工業大学様から当校がアドバイスをいただいています。